

T.Rowe Price®

グローバル・クレジット・ インパクト投資戦略

2021年 アニュアル・インパクト・レポート



2022年10月
機関投資家向け
第三者への配布厳禁

Sustainability With Substance™

目次

はじめに

- 02 投資家の皆さまへ
- 03 グローバル・クレジット・インパクト戦略について

マテリアリティ（重要性）

- 06 ポジティブ・インパクトの定義と目標
- 07 ESGラベル付き債券の評価
- 08 ポートフォリオ・ポジショニング
- 09 主な投資先企業（地域別）
- 11 主な国連の持続可能な開発目標（SDGs）別 投資先企業

メジャラビリティ（測定可能性）

- 13 インパクトの結果
- 15 インパクト測定フレームワーク
- 16 変化の理論（セオリー・オブ・チェンジ）
- 17 ピラー1—気候と資源へのインパクト
- 21 ピラー2—社会的公正性と生活の質へのインパクト
- 25 ピラー3—持続可能なイノベーションと生産性へのインパクト
- 28 カーボン・フットプリント特性

アディショナリティ（追加性）

- 30 アクティブ・エンゲージメントを通じたインパクトの推進
- 31 エンゲージメント活動

レジリエンシ（強靱性）

- 33 長期的な注力とコミットメント

用語集

- 35 インパクト投資用語集

インパクト投資の必要性は、 かつてないほど高まっています。

世界が環境や社会に関するさまざまな切迫した問題に直面し、投資家はこうした問題に対処する方法を模索しています。こうした環境は、インパクト債券投資家が有意義な役割を果たせる時期と言えるのではないのでしょうか。

気候変動やその他の環境・社会的課題への対応において大幅な進展を促すには、私募債券市場規模以上の資本投資が必要です。国連によると、世界の持続可能な開発目標（SDGs）を達成するために、2030年まで年間5兆〜7兆米ドルが必要であると推定されており¹、これまで以上に公募債券市場の寄与が期待されます。

インパクト投資において、公募債券市場は豊富な投資機会を提供する資産クラスです。市場は、環境や社会へのポジティブなインパクトを促進する上で最適であると考えられるプロジェクトや機関へ、投資家の資本が流入するように促すことができます。債券ならではの具体的なインパクトの実現を目指す直接的な手段の一つとして、「調達資金の用途を限定した債券」が挙げられます。これらのグリーンボンド、ソーシャルボンド、サステナビリティボンドは、環境や社会に関する個別プロジェクトに投資し、投資資本と測定可能なインパクト結果との間に直接的な関係を生み出します。しかし、インパクト投資において投資対象となる債券範囲は、より広範です。また、最終的な活動を通じて環境や社会に対するポジティブ・インパクトを生み出すことを目指す発行体へ資本を意図的に振り向けることで、インパクトの特定、把握、測定を可能にします。

グローバル・クレジット・インパクト投資戦略は、持続可能な開発目標である国連SDGsに沿った戦略ですが、これに縛られてはいません。3つの異なるインパクト投資の柱（ピラー）と8つのサブピラーで構成される独自のインパクト・ピラー・フレームワークも採用しています。これにより、当戦略の銘柄選択に関する決定はすべて、国連SDGsとこれらのインパクト・ピラーに沿って構成され、明確に特定されたポジティブ・インパクト・テーマから始まります。

インパクト投資には、目的に対して企業ごとに深遠なコミットメントが必要です。コミットメントとは、環境や社会にインパクトをもたらす可能性のある発行体やプロジェクトに対し、さまざまな市場にわたって広く探求すること、対話を通じて、現在の投資先企業や将来の投資先候補によるインパクト実現のプロセスに連携して取り組むこと、インパクトを特定、分析、測定する方法を長期的に探究し、改善すること、測定可能なインパクトを追求するための効率的な資本配分に関する知見を投資家に提供し、包括的かつ透明性の高い報告を行うことなどが挙げられます。

私たちは、今回初となる当アニュアル・インパクト・レポートを通して、インパクト実現のプロセスについて包括的で透明性を備えた視点を提供できることを非常に嬉しく思います。グローバル・クレジット・インパクト投資戦略チーム、責任投資チーム、グローバル株式インパクト投資戦略チーム、当社の数多くのクレジット・リサーチ専門家など、この戦略の策定に貢献したすべての同僚に心から感謝します。



MATT LAWTON

グローバル・クレジット・インパクト
投資戦略
ポートフォリオ・マネジャー

“
インパクト投資において
投資対象となる債券
範囲は、調達資金の
用途を限定した債券
よりも広範です。”

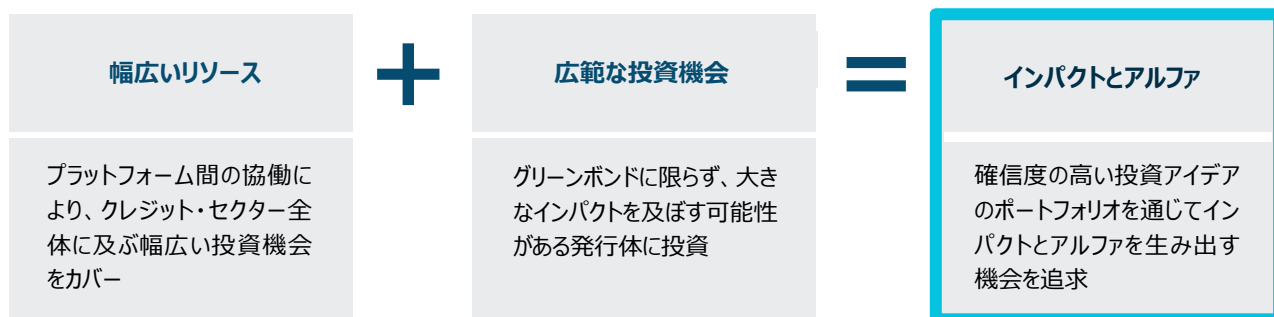
¹ <http://www.un.org/sustainabledevelopment/sustainable-development-goals/>

グローバル・クレジット・インパクト戦略について

クレジット市場の幅広さ、深さ、流動性は、投資家に広範なインパクト投資の機会を提供するとともに、企業に事業運営のための資金調達と長期的なインパクト目標への投資を同時に行うために必要な資本を提供します。

当戦略は、環境と社会にポジティブなインパクトを与えると同時に、測定可能なインパクト基準に従い、持続的に成長する企業への投資によってベンチマークをアウトパフォームすることを追求します。

インパクトとアルファの創出



環境・社会・ガバナンス（ESG）投資を伸展させたインパクト投資は、**シンプルだが簡単ではない**

当戦略のインパクト投資憲章を構成する4つの要素



マテリアリティ (重要性)

企業活動と明確に定義されたインパクトの柱との整合性を投資の基準とし、常にポジティブな変化という側面を確保します。



メジャラビリティ (測定可能性)

意図的なインパクトを特定のフレームワークを用いて計測することで、結果を個別に、可能な場合は総合的に定量化します。



アディショナリティ (追加性)

環境及び社会的にポジティブな成果をグローバル規模で捉えると同時に、インパクト投資を加速させるために自社の規模とリソースを活用することにコミットします。



レジリエンシ (強靱性)

創造的破壊と極端な結果が生まれる時代において、ポジティブな変化には強靱性が求められます。顧客のために優れた成果を追求する上での学習と忍耐、そして協働が鍵を握ります。

グローバル・クレジット・インパクト投資戦略チーム

Matt Lawtonは、グローバル・クレジット・インパクト投資戦略のポートフォリオ・マネジャーであり、投資戦略、ポートフォリオ構築、銘柄選択に関するすべての決定について最終的な責任を負います。15年の投資経験を有し、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ、インクのESG債券のステアリング・コミッティー、アドバイザー・コミッティー、ESGコミッティーのメンバーでもあります。

真のインパクトを与える投資先を見つけるには、インパクト投資チーム間の協働も重要です。Mattは、新しいアイデアについて話し合うために、インパクト投資チームと定期的にミーティングを実施しています。このミーティングを通じて、ポートフォリオの投資判断と全体的な構築における裁量権を持ちながら、インパクト投資アイデアを分析・強化することができます。

ポートフォリオ・マネジャー

ポートフォリオ構築、リスク配分、パフォーマンスを管理



MATT LAWTON, CFA

グローバル・クレジット・インパクト投資戦略
ポートフォリオ・マネジャー

- 投資経験15年
- ティー・ロウ・プライス在籍11年

ポートフォリオ戦略チーム

インパクトおよびESG債券調査を実施、責任投資チームおよびファンダメンタルズ・アナリストと協働



WILLEM VISSER

債券ESGアソシエイト・
ポートフォリオ・マネジャー

- 投資経験10年
- ティー・ロウ・プライス在籍5年



ELLEN O'DOHERTY

インパクト・アソシエイト・
アナリスト

- 投資経験2年
- ティー・ロウ・プライス在籍2年

ポートフォリオ・マネジャーを支援し、戦略の最新情報やメッセージに関してクライアントと連携



MICHAEL GANSKE, Ph.D., CFA, FRM

債券部門
ポートフォリオ・スペシャリスト

- 投資経験21年
- ティー・ロウ・プライス在籍2年



BENJI BAXTER

債券部門
シニア・ポートフォリオ・アナリスト

- 投資経験3年
- ティー・ロウ・プライス在籍4年

マテリアリティ (重要性)

- 06 ポジティブ・インパクトの定義と目標
- 07 ESGラベル付き債券の評価
- 08 ポートフォリオ・ポジショニング
- 09 主な投資先企業（地域別）
- 11 主な国連の持続可能な開発目標
（SDGs）別 投資先企業

ポジティブ・インパクトの定義と目標

グローバル・クレジット・インパクト投資戦略におけるすべての投資は、インパクトのマテリアリティ（重要性）を銘柄ごとに評価することから始まります。責任投資チームが企業の事業内容と当戦略のインパクト・フレームワークとの整合性を評価して慎重なスクリーニングを行い、インパクト投資ユニバースを定義します。また、環境、社会、ガバナンス（ESG）のファクターを定性的・定量的に把握しながら、グローバル市場の中で、重大なマイナスの影響を及ぼすと見られる分野の銘柄を除外します。

当戦略では銘柄選別の出発点として、インパクトという観点のフレームワークを用いて、ティール・ロウ・プライス独自のインパクトの3つの柱（ピラー）と8つのサブピラーのいずれかに合致しているかを定量化してスクリーニングを行います（右図参照）。

これらのピラーの少なくとも1つに対してポジティブなインパクトを追求することが投資判断における必須条件となります。フレームワークの基盤は、貧困撲滅、地球環境の保護、持続可能な豊かさの実現を目的とした世界的に認められたフレームワークである国連の持続可能な開発目標（SDGs）の17項目です。この分析は、企業やその事業活動、そして企業の運営と世界で見られる環境面・社会面の諸問題との関連を理解するのに役立ちます。




また、重大な害を及ぼさない（DNSH）ファクターを組み込みながら、当社独自の責任投資モデル（RIIM）を用いて企業の業務全体のESG特性を評価します。

当戦略のインパクト投資の候補銘柄選定へのアプローチは、将来を見据えた知見を組み込む分析を行うことによってさらに強化されます。これは主に、変化が今後どこに重要なインパクトをもたらすかを把握するためです。将来を見据えたアプローチと詳細な分析は、各企業の長期的な寄与度の評価方法を理解する上で役立ちます。

このように総合的な調査・分析を行うことで、インパクト投資ユニバースと各保有銘柄の重要なインパクト・テーマを明確に定義します。

インパクト投資の柱（ピラー）とサブピラー



1 気候と資源へのインパクト

-  温室効果ガス（GHG）の削減
-  健全なエコシステムの推進
-  循環型経済の推進

2 社会的公正性と生活の質へのインパクト

-  社会的公正の実現
-  健康的な生活の確保
-  生活の質の向上

3 持続可能なイノベーションと生産性へのインパクト

-  持続可能なテクノロジー
-  持続可能な産業とインフラの構築

ESGラベル付き債券の評価

調達資金の使途をESGに限定した債券（ESGラベル付き債券）の市場は、近年急速に成長し、現在の債券投資環境の大きな特徴となっています。ESGラベル付き債券による資金調達の対象となり得る環境プロジェクトや社会プロジェクトを実施する企業や政府機関が見られるようになりましたが、注意も必要です。この分野は急成長している一方で発展途上であり、グリーン・ウォッシングに対して脆弱であることが判明しています。一部の企業や団体は、製品やサービスの環境・社会に関する適格性について、誤った印象を与えたり、誤解を招く情報を提供したりしています。さらにグリーンボンド、ソーシャルボンド、サステナビリティボンド、

サステナビリティ・リンク・ボンドのすべてが同等に組成されているわけではなく、調達資金が目標とする持続可能な活動に実際に利用されるための十分な保障措施を備えているわけでもありません。

したがって、企業が債券の新規発行を行う際には、ESGに関する資質を慎重に評価することが不可欠です。そのため、当戦略では以下に示す独自のフレームワークを構築しました。このフレームワークはESGラベル付き債券の品質と信頼性を評価するのに役立ちます。

ESGラベル付き債券 — 評価フレームワーク

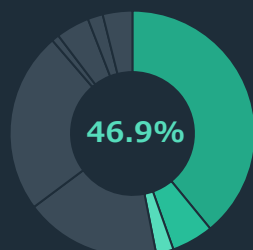


責任投資モデル（RIIM）は、リサーチを強化し、優れた意思決定を支援するために開発された独自のツールです。RIIMでは、環境・社会・ガバナンス特性を測定する信号型のシステムで企業を評価し、リスクの高い企業にフラグを設定します（グリーン：リスク無/低、オレンジ：リスク中程度、レッド：リスク高）。

ポートフォリオ・ポジショニング

ポートフォリオのインパクト・サブピラー別投資比率*

気候と資源へのインパクト



39.1%
温室効果ガス（GHG）の削減

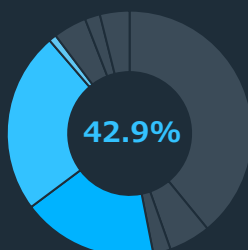


5.5%
健全なエコシステムの推進



2.3%
循環型経済の推進

社会的公正性と 生活の質へのインパクト



17.9%
社会的公正の実現

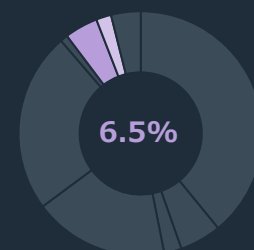


23.9%
健康的な生活の確保



1.0%
生活の質の向上

持続可能なイノベーションと 生産性へのインパクト



4.4%
持続可能なテクノロジー



2.0%
持続可能な産業とインフラの構築

ポートフォリオの主要な国連SDGs別投資比率*



5.2%



23.9%



1.5%



37.8%



4.2%



6.5%



9.6%



2.8%



1.3%

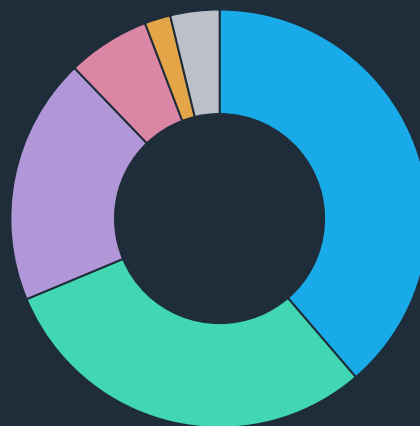


1.8%



1.6%

ポートフォリオの債券分類別内訳



38.7% ラベルなし債券

30.0% グリーンボンド

19.1% サステナビリティボンド

6.4% ソーシャルボンド

2.0% サステナビリティ・リンク・ボンド

3.8% 現金および同等物

*現金および同等物：3.8%

画像の出所：国連。上記の商標は所有者に帰属します。ティー・ロウ・プライスがこれらの商標の所有者を支持、後援、承認、提携するものではありません。

2021年12月31日時点の当戦略代表口座のデータ。将来、予告なしに変更される可能性があります。四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

当戦略代表口座についての詳細は「追加ディスクロージャー」をご確認ください。

主な投資先企業（地域別）

当戦略では、グローバルに分散されたポートフォリオを構築するために、世界中の債券を投資対象とし、リサーチを実施しています。ポートフォリオの一部の銘柄を、以下と次ページの地図に示しています¹。青色の国は、債券によって資金を調達したインパクト・プロジェクトや発行体の所在地を表しています。記載されている個別銘柄は、各地域において国連SDGsをどこまでカバーしているかを示すものです。

米国



NEXTERA ENERGY

ピラー：気候と資源へのインパクト
サブピラー：温室効果ガス（GHG）の削減
インパクト・アクティビティ：脱炭素化と炭素回収



KAISER FOUNDATION

ピラー：社会的公正性と生活の質へのインパクト
サブピラー：健康的な生活の確保
インパクト・アクティビティ：ヘルスケア・ソリューションの提供



TRUIST FINANCIAL

ピラー：社会的公正性と生活の質へのインパクト
サブピラー：社会的公正の実現
インパクト・アクティビティ：基本的ニーズを満たす、もしくは手頃な価格の住宅を提供



MUELLER PRODUCTS

ピラー：気候と資源へのインパクト
サブピラー：健全なエコシステムの推進
インパクト・アクティビティ：空気、土地、水の保護



ELI LILLY

ピラー：社会的公正性と生活の質へのインパクト
サブピラー：健康的な生活の確保
インパクト・アクティビティ：ヘルスケア・ソリューションの提供

南北アメリカ (米国を除く)



BBVA

ピラー：社会的公正性と生活の質へのインパクト
サブピラー：社会的公正の実現
インパクト・アクティビティ：金融包摂



EMPRESA NACIONAL DE TELECOMUNICACIONES

ピラー：社会的公正性と生活の質へのインパクト
サブピラー：社会的公正の実現
インパクト・アクティビティ：デジタル接続



MERCADOLIBRE

ピラー：社会的公正性と生活の質へのインパクト
サブピラー：社会的公正の実現
インパクト・アクティビティ：金融包摂

¹ 2021年12月31日時点で保有する全銘柄と重要情報については11ページをご覧ください

欧州



ØRSTED

ピラー：気候と資源へのインパクト

サブピラー：温室効果ガス (GHG) の削減

インパクト・アクティビティ：
脱炭素化と炭素回収



COÖPERATIEVE RABOBANK

ピラー：社会的公正性と生活の質へのインパクト

サブピラー：

社会的公正の実現

インパクト・アクティビティ：
金融包摂



NOVARTIS

ピラー：社会的公正性と生活の質へのインパクト

サブピラー：健康的な生活の確保

インパクト・アクティビティ：

ヘルスケア・ソリューションの提供

アジア



KOOKMIN BANK

ピラー：社会的公正性と生活の質へのインパクト

サブピラー：

社会的公正の実現

インパクト・アクティビティ：
金融包摂



ADANI-RENEWABLE

ピラー：気候と資源へのインパクト

サブピラー：温室効果ガス (GHG) の削減

インパクト・アクティビティ：
脱炭素化と炭素回収



BANGKOK BANK

ピラー：持続可能なイノベーションと生産性へのインパクト

サブピラー：持続可能な産業とインフラの構築

インパクト・アクティビティ：
企業の成長を実現

アフリカ・中東



IBRD

ピラー：社会的公正性と生活の質へのインパクト

サブピラー：社会的公正の実現

インパクト・アクティビティ：

基本的ニーズを満たす、もしくは手頃な価格の住宅を提供



HIKMA

ピラー：社会的公正性と生活の質へのインパクト

サブピラー：健康的な生活の確保

インパクト・アクティビティ：

ヘルスケア・ソリューションの提供



INTERNATIONAL FINANCE CORPORATION

ピラー：気候と資源へのインパクト

サブピラー：温室効果ガス (GHG) の削減

インパクト・アクティビティ：
エネルギー効率の向上

画像の出所：国連。上記の商標は所有者に帰属します。ティー・ロウ・プライスがこれらの商標の所有者を支持、後援、承認、提携するものではありません。上記の個別銘柄は売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、上記は過去の保有状況を示しており、将来の組入れまたは売却を示唆・保証するものではありません。

主な国連の持続可能な開発目標 (SDGs) 別 投資先企業

<div>1貧困をなくそう</div> <div></div> <div><ul style="list-style-type: none">AedificaIBRDLEG ImmobilienTruist Financial</div>	<div>2飢餓をゼロに</div> <div></div> <div></div>	<div>3すべての人に健康と福祉を</div> <div></div> <div><ul style="list-style-type: none">AstrazenecaAvantorBecton DickinsonCenteneChildren's Hospital of PhiladelphiaCVS HealthDanaherEli LillyEuropean Investment BankHealth Care ServiceHikma</div>	<div></div> <div></div> <div></div>	<div></div> <div></div> <div></div>	<div></div> <div></div> <div></div>
<div>4質の高い教育をみんなに</div> <div></div> <div></div>	<div>5ジェンダー平等を實現しよう</div> <div></div> <div></div>	<div>6安全な水とトイレを世界中に</div> <div></div> <div></div>	<div>Xylem</div> <div></div> <div></div>		
<div>7エネルギーをみんなにそしてクリーンに</div> <div></div> <div><ul style="list-style-type: none">Adani Renewable EnergyAIBBanco SantanderBank of IrelandBNP ParibasDaimlerDanaEnel ChileEnergias De PortugalFedEx</div>	<div></div> <div></div> <div></div>	<div></div> <div></div> <div></div>	<div></div> <div></div> <div></div>	<div></div> <div></div> <div></div>	<div></div> <div></div> <div></div>
<div>8働きがいも経済成長も</div> <div></div> <div><ul style="list-style-type: none">AIACaixaBankEmpresa Nacional de Telecomunicaciones</div>	<div></div> <div></div> <div></div>	<div>9産業と技術革新の基盤をつくろう</div> <div></div> <div><ul style="list-style-type: none">AptivASMLAutodeskBangkok Bank</div>	<div></div> <div></div> <div></div>	<div></div> <div></div> <div></div>	<div></div> <div></div> <div></div>
<div>10人や国の不平等をなくそう</div> <div></div> <div><ul style="list-style-type: none">Bank Rakyat IndonesiaBBVA BancomerBPCECooperative RabobankCredit Agricole</div>	<div></div> <div></div> <div></div>	<div></div> <div></div> <div></div>	<div></div> <div></div> <div></div>	<div></div> <div></div> <div></div>	<div></div> <div></div> <div></div>
<div>13気候変動に具体的な対策を</div> <div></div> <div><ul style="list-style-type: none">MSCI</div>	<div>14海の豊かさを守ろう</div> <div></div> <div><ul style="list-style-type: none">EcolabMueller Water Products</div>	<div>15陸の豊かさも守ろう</div> <div></div> <div><ul style="list-style-type: none">Celulosa Araucoy ConstitucionMunich Re</div>	<div></div> <div></div> <div></div>	<div>16平和と公正をすべての人に</div> <div></div> <div></div>	<div>17パートナーシップで目標を達成しよう</div> <div></div> <div></div>

2021年12月31日時点。当戦略代表口座のデータ。将来、予告なしに変更される可能性があります。当戦略代表口座についての詳細は「追加ディスクロージャー」をご確認ください。

上記は、当戦略で保有するすべての上場企業を掲載しています。国連SDGsの項目2、4、5、11、16、17に準拠する銘柄はありませんでした。上記の個別銘柄は売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものではありません。また、上記は過去の保有状況を示しており、将来の組入れまたは売却を示唆・保証するものではありません。

画像の出所：国連。上記の商標は所有者に帰属します。ティー・ロウ・プライスがこれらの商標の所有者を支持、後援、承認、提携するものではありません。

メジャラビリティ (測定可能性)

- 13 インパクトの結果
- 15 インパクト測定フレームワーク
- 16 変化の理論 (セオリー・オブ・チェンジ)
- 17 ピラー1ー気候と資源へのインパクト
- 21 ピラー2ー社会的公正性と生活の質へのインパクト
- 25 ピラー3ー持続可能なイノベーションと生産性へのインパクト
- 28 カーボン・フットプリント特性

インパクトの結果

当戦略の投資先企業は、さまざまなインパクトの分野でポジティブな結果を実現しました。当戦略は主に企業レベルとプロジェクト・レベルの両方でインパクトを測定しますが、可能な場合は企業ごとのデータを統合して集計します。ここでは、企業が発行するアニュアル・レポートや第三者機関のインパクト評価を用いて、投資先の代表的な企業（運用資産の約64%）がもたらす短期的な

結果と長期的なインパクト予測値を示します。

発行体の過半数は2021年の財務報告をすでに公表しているため、このデータには2021年の情報が含まれます。2021年のデータが利用できない場合は、2020年のデータを利用しています。

気候と資源へのインパクト



7,050メガワット
の再生可能エネルギー発電容量

大型風力タービン2,350基に相当¹

Terraform、
Iberdrola International、
Enel Chile



140万メガワットアワー
を再生可能エネルギーで発電

タンカー・トラック1万3,303台分のガソリンに相当²

Munich Re、
ReNew Power



12億立方メートル
を節水

オリンピックサイズのプール
48万1,200面に相当

Xylem、
Mueller Water Products³



500万トン
の材料を処理

埋立の代わりにトラック71万
4,286台分の廃棄物を
リサイクルしたことに相当²

Republic Services



4,730万トン
(CO₂e) を削減

596万2,300世帯の1年間のエネルギー使用量に相当¹

=

47%

産業と技術の
イノベーションにより
実現

Celulosa
Arauco y
Constitucion³、
Ecolab³、Aptiv、
Hannon
Armstrong、
LeasePlan、
Vonovia、Infineon、
Roper、FedEx

+

42%

再生可能エネルギー
発電により実現

Energias de
Portugal、NextEra
Energy Partners³、
Ørsted、TenneT
Holding、Adani
Renewable Energy
RJ、Southern
California Edison

+

11%

再生可能エネルギー
への投資と資金調達
により実現

AIB、Banco
Santander³、
Bank of Ireland、
BNP Paribas、
ING、Intesa
Sanpaolo、
International
Finance Corp

社会的公正性と生活の質へのインパクト 持続可能なイノベーションと生産性へのインパクト



225,342件
の雇用を創出

サモアの人口を上回る
件数に相当

Bank Rakyat Indonesia、
MercadoLibre、CaixaBank



9億6,000万人
の患者を治療

米国、インドネシア、メキシコ、
ブラジル、日本の人口を合
せた人数に相当

Pfizer、Novartis、Mount
Sinai Hospitals、Eli Lilly³、
CVS Health、European
Investment Bank³



6,040億米ドル
を中小企業に融資

Shinhan Bank、Credit
Agricole、Cooperatieve
Rabobank、BPCE、BBVA
Bancomer、Kasikornbank、
Bangkok Bank³



7億5,000万米ドル
をサービス不足のコミュニティ
や信用不安のある地域へ
融資

OneMain



22,704戸
の手頃な価格の住宅
を建設し、住宅ローン
を融資

Truist Financial、
LEG Immobilien



7,840万人
に医療保険を提供
タイの人口を上回る人数

Kaiser Foundation
Hospitals、Humana、
Health Care Service、
Molina Healthcare、
Centene



1,110億米ドル
の売上高を健康的な生
活のための研究開発に
投入

AstraZeneca、Avantor、
Becton Dickinson、
Danaher、Organon、
PerkinElmer、STERIS、
Thermo Fisher Scientific

上記は説明のみを目的としています。記載されたインパクトの結果には、正確な情報の不足により相違が生じる可能性があります。企業の測定やレポートの方法には一貫性がなく、統一されていません。情報が入手できない場合、インパクトの結果に企業の寄与は含まれていないため、これらの予測値は実際には過小である可能性があります。企業のインパクト測定能力が向上するにつれ、データ・ポイントの正確性が高まることを見込まれます。個別の企業の実績は大きく異なる場合があります。将来、同水準のインパクトを達成しない可能性があります。当戦略代表口座についての詳細は「追加ディスクロージャー」をご確認ください。

CO₂e：二酸化炭素（CO₂）換算。この指標は、地球温暖化係数に基づきさまざまな温室効果ガスの排出量を比較するために用いており、他のガスの量を温室効果が同等である二酸化炭素の量へ換算します。出所：Eurostat。

¹ 発電能力3メガワットの平均的な発電所規模の風力発電タービンを想定。

² 米国環境保護庁のGreenhouse Gas Equivalencies Calculatorに基づく推定。

³ 2020年のデータ。

インパクト測定フレームワーク

インパクトを測定する上で重要となるのは、投資に対する重要評価指標（KPI）の策定と定義です。当戦略の目標は、これらのKPIを把握し、インパクト目標に対する企業の進捗状況を投資家に毎年報告することです¹。

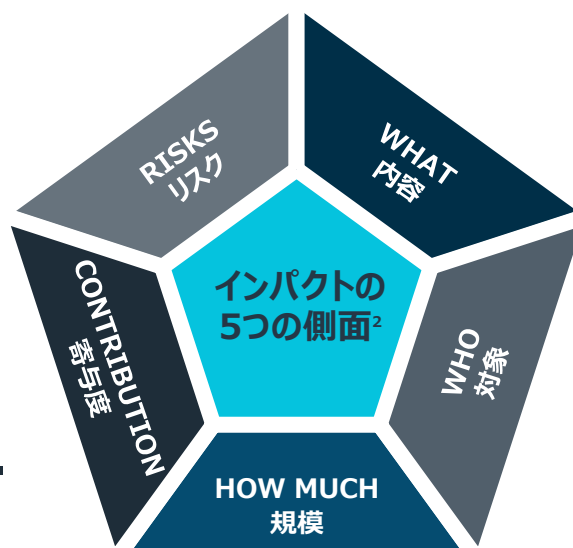
当戦略では、「インパクトの5つの側面」のフレームワークを利用して、各証券のインパクト調査に役立てています。このフレームワークは、目標とするインパクトを実現する能力に影響を与える可能性のあるリスクを含め、企業が総合的にインパクトを実現する能力を評価することに寄与します。

査定： 想定通りのインパクトが創出できない場合の人類および地球に及ぼすリスク

判断： 目標とするインパクト結果

評価： 企業による取り組みの結果からもたらされたインパクト寄与の度合い

特定： インパクト結果の影響を受ける主要な受益対象（地球や人類など）



定量化： ステークホルダーにもたらされるインパクトの量（規模、変化の度合い、期間など）

¹インパクトKPIは、当戦略で保有する各企業のパフォーマンス見通しを提供するためではなく、各発行体の経済活動が地球にもたらすポジティブな追加的インパクトを、当社がどのように評価するかを示すために使用されます。例えば、持続可能な経済活動による収益源の増加は、必ずしも利益の増加をもたらすわけではありません。当戦略の投資分析は、ポートフォリオで保有する各発行体の収益性や認識される価値を重視しますが、これはインパクトKPIには織り込まれません。

²出所：インパクト・マネジメント・プロジェクト（IMP）

変化の理論（セオリー・オブ・チェンジ）

当戦略では、インパクトの測定とレポートへのアプローチの一環として、「変化の理論」モデルを使用します。これは、企業の取り組みと、結果をもたらした方法を特定することにより、各保有銘柄がインパクトをどのように生み出すかを評価し測定するフレームワークとして機能します。このアプローチによって、企業の長期的なインパクト目標達成に向けた進捗状況を測定することができます。

インパクト実現の プロセス

インプット

企業が事業運営に投入する経済的、人的、物的な資源

アウトプット

企業の事業活動から生まれる製品やサービス

結果

企業の製品やサービスから生じるステークホルダーに対する短・中期的な効果

インパクト

企業の製品やサービスに起因する地球や社会に対する長期的な効果

1

気候と資源への インパクト



温室効果ガス（GHG）の
削減



健全なエコシステムの推進



循環型経済の推進



温室効果ガス (GHG) の削減

NextEra Energy Partners

課題

発電は世界のCO₂排出量の35%以上を占めています¹。パリ協定が定めたとおり、気温上昇を1.5℃～2.0℃に抑えるためには、エネルギー供給セクターの脱炭素化が不可欠です。国際エネルギー機関は、化石燃料に代わる低排出電力への代替を、2050年までの削減目標全体の約20%に相当する排出量削減の潜在要因として挙げています²。

インパクト・テーマ

NextEra Energy Partners (NEP) は、風力発電、太陽光発電、バッテリー・ストレージなどの業界屈指の事業資産を運営しています。それらから発電する電力は100%グリーンな資源や再生可能な資源から供給され、化石燃料から低炭素の代替エネルギー源へのエネルギー生産の移行を支えることで、世界的な脱炭素化を促進します。

KPI : 運営している再生可能エネルギー・プロジェクトの設備容量 (メガワット) 、再生可能エネルギー・プロジェクトの発電量 (メガワットアワー) 、排出が抑制されたCO₂量 (トン)

インパクトの5つの側面

内容 : 再生可能エネルギー発電による温室効果ガス (GHG) 排出量の削減。

対象 : 地球、地方自治体、住民。

規模 : 2020年には、5,730メガワットの再生可能エネルギー発電資産が1,860万メガワットアワー超の電力を発電し、970万トン超のCO₂排出量を回避。グリーン・エネルギー発電は2019年比で9%増加。再生可能エネルギーの発電設備容量は2021年に44%増加³。

寄与度 : 2021年、再生可能エネルギー発電施設の発電量を2,530メガワットまで拡大。再生可能エネルギー発電への投資増加によって、グリーン・エネルギーを全米家庭に低コストで提供可能に⁴。

リスク : 天然ガス・パイプライン資産の持ち分を所有しており、それが企業全体の売上高の23%を占める。天然ガス・パイプラインは、生息地の損失、堆積物、大気への排出によって環境に悪影響を及ぼす可能性がある。

進捗状況のモニタリング

2019年、同社はペンシルベニア州の天然ガス・パイプライン185マイルの所有権と、拡張プロジェクトにおける40%の持ち分を取得しました。当戦略は、同社が投資ケースを損なう可能性のある追加の天然ガス・パイプラインを取得するかどうかを綿密にモニタリングしています。

主な国連のSDGs項目



インパクト投資の柱 (ピラー)

気候と資源へのインパクト

インパクト投資のサブピラー

温室効果ガス (GHG) の削減

インパクト実現のプロセス

インプット

7億300万米ドルの再生可能エネルギー売上高⁵

アウトプット

5,730メガワット (正味) の再生可能エネルギー設備容量³

結果

1,860万メガワットアワーのエネルギーを風力と太陽光により発電³

インパクト

CO₂換算で970万トンの排出量を回避⁴

¹ Hannah Ritchie and Max Roser (2020年) , "CO₂ and Greenhouse Gas Emissions." OurWorldInData.orgに掲載

² 国際エネルギー機関 (2021年4月)

³ NextEra Energy (2022年2月)

⁴ NextEra Energy 2021年ESGレポート

⁵ NextEra Energy (2021年)

健全なエコシステムの推進

Xylem

課題

安全な飲料水の確保が困難な人々は世界で約20億人存在します¹。また、人口増加や気候変動による天候の混乱は、水不足や水質汚染につながります。水不足、水質汚染、インフラの老朽化といった問題に対処するには、多大な投資と技術革新を必要とします²。

インパクト・テーマ

Xylemは、水の移動、処理、試験用の装置を製造する世界有数の水技術会社です。同社は、社会の共有資源である水を責任持って管理するというグローバルでの喫緊な課題に取り組んでいます。同社のソリューションは、クリーンな飲料水へのアクセスを実現し、水の保全に寄与し、効率的な水利用を進め、水のリサイクル、エネルギーの節約によって脱炭素化を促します。グリーンボンドの調達資金は、技術的な進歩によって水の安全保障を向上させ、高品質な飲料水の供給を可能にし、水の損失を低減するプロジェクトに活用されています。

KPI：再利用のために処理される水の量（立方メートル）、無収水（顧客に届くまでに排水管からの漏水や盗水等で水道料金収入に至らなかった水）の削減量（立方メートル）、CO₂の年間削減量（トン）

インパクトの5つの側面

内容：水管理を最適化し、環境効率に優れたエネルギー設計を実現し、水関連インフラを改善することで、世界中での水需要に応え、エネルギーの節約を促進。

対象：地球、個人、公益会社、その他の水関連インフラを利用するセクター。

規模：2021年、グリーンボンドによって調達した4億9,200万米ドルの資金を活用し、12億立方メートルの水を再利用し、無収水を2億5,000万立方メートル、CO₂排出量を25万トン削減した³。

寄与度：同社は2025年のシグネチャー目標を設定している。これには、35億立方メートルの無収水を削減すること、130億立方メートルの水を再利用のために処理すること、2,000万人以上の人々にクリーンな水と衛生ソリューションを提供すること、70億立方メートルの汚染水のコミュニティへの浸水や現地水路への流入を防止することが含まれる。これらすべてを2025年までに達成することを目指す³。

リスク：整合性リスク：ほとんどの給水設備には補助金が支給されているため、企業には、より効率的で生産的な水の使用を促進する強力なインセンティブが不足している。問題意識の欠如や、インセンティブの調整が適切でないことから、節水ソリューションの導入が妨げられる可能性がある。

進捗状況のモニタリング

2025年シグネチャー目標に向けた進捗状況と、グリーンボンドがその達成にどのように寄与する可能性があるかを追跡しています。

主な国連のSDGs項目

インパクト投資の柱（ピラー）
気候と資源へのインパクトインパクト投資のサブピラー
健全なエコシステムの推進インパクト実現のプロセス³

インプット

4億9,200万米ドル（正味）の債券による調達資金を適格なグリーン・プロジェクトに配分

アウトプット

2億6,000万米ドルを環境効率の高い水技術に支出、2億3,200万米ドルを持続可能な水管理ソリューションに支出

結果

地方自治体とコミュニティにおける水の安全保障とエネルギー効率の向上

インパクト

12億立方メートルの水を再利用のために処理し、2億5,000万立方メートルの無収水を削減し、25万トンのCO₂を削減

¹ Morgan Stanley & GWI（2022年2月）

² MDPI, Rethinking the Framework of Smart Water System（2019年）

³ Xylem 2021年グリーンボンド・インパクト・レポート

循環型経済の推進

Roper Technologies

課題

情報通信技術（ICT）によるエネルギー消費は世界全体の年間排出量の約2%を占めると推定されています¹。これは航空業界全体の排出量に匹敵します。専門家は、データ・ストレージ需要の増大に伴い、今後10年間でICTのエネルギー消費量が指数関数的に増加すると予測しています。

インパクト・テーマ

Roper Technologiesは、輸送、食品、医療、エネルギーなど、さまざまな業界のリソースと材料の管理、物流、水利用の改善を促すソフトウェアとハードウェアのソリューションを提供しています。革新的なソフトウェア・ソリューションにより、企業のデジタル化とプロセス最適化を通じて効率性を向上させ、廃棄物の削減を可能にします。これらのソリューションは、輸送とトラフィック・フローの効率を改善することで、輸送に伴う排出量を削減するのに役立ちます。また、食品サプライチェーン全体の有効性、可視性、トレーサビリティ（追跡可能性）を強化し、食品のサステナビリティを向上させます。

KPI：温室効果ガスの排出回避量（CO₂換算トン）、燃料の節約量（リットル）、エネルギーの節約量（メガワットアワー）

インパクトの5つの側面

内容：ハードウェアおよびソフトウェア・ソリューションを使用して、リソースの効率化と企業の成長を実現。

対象：地球：医療、輸送、エネルギー、水、教育、学術研究などのさまざまなセクターを支援。

規模：同社のソリューションは2021年に推定550万トンのCO₂排出回避を支援。回避量は前年比で25%増加している²。

寄与度：輸送ソリューションにより、2021年には顧客による26億リットルの燃料節約に貢献。機械とシステムの生産性を向上させるクラウドソリューションにより、2021年に顧客の消費エネルギーを2,280万メガワットアワー削減²。

リスク：事業運営には、機密性の高いユーザー・データの収集、処理、保存が必要であるため、データのプライバシーとセキュリティ・リスクが広く存在する。これによりサイバー・セキュリティ・リスクが高まり、規制当局によるモニタリングが強まっている。

進捗状況のモニタリング

同社はソフトウェアごとの収益を公表していません。そのため、同社のソフトウェア・ソリューションが、支援する業界全体に与えるインパクトを推定する必要がありました。当戦略ではRoper Technologiesとのエンゲージメントを実施し、インパクトの推定の正確性を高めるために詳細なサステナビリティ・レポートを発行することを推奨しました。

主な国連のSDGs項目

インパクト投資の柱（ピラー）
気候と資源へのインパクトインパクト投資のサブピラー
循環型経済の推進

インパクト実現のプロセス

インプット

売上高57億7,700万米ドル³

アウトプット

多様な業種における資源効率とプロセスの最適化ソリューション

結果

26億リットルの燃料を節約
2,280万メガワットアワーのエネルギーを節約²

インパクト

CO₂換算で550万トンの排出を回避⁴

¹ Nature Portfolio（2018年）

² Net Purposeおよびティー・ロウ・プライスの分析（2021年）

³ Roper Technologiesの企業レポート（2021年）

⁴ Net Purposeの推計値（2021年）

2

社会的公正性と 生活の質への インパクト



社会的公正の実現



健康的な生活の確保



生活の質の向上



社会的公正の実現

MercadoLibre

課題

小口顧客と零細・中小企業（MSME）は、雇用の創出、格差の縮小、経済活動の推進によって、発展途上国の持続可能な成長に大きく貢献しています。しかし、十分な融資を受けられず、資金調達が出来ないことでMSMEの成長が阻害されるという問題が生じています。世界銀行によると、中南米諸国におけるMSMEの資金調達ギャップは1.2兆米ドルに上る可能性があります¹。

インパクト・テーマ

MercadoLibreのテクノロジーは、中南米での商取引と決済の民主化を通じて、金融の包摂性を高めています。同社はサステナビリティボンドの調達資金を使用して、MSMEや起業家に資金を提供し、中南米のコミュニティにおける社会経済の発展を支援するプログラムを推進しています。

KPI：MSMEと起業家への融資件数、社会経済プログラムの研修を受けた人数

インパクトの5つの側面

内容：中南米で銀行のサービスを受けられていないMSMEの金融包摂を促し、貧困との闘いと社会経済の発展の促進に貢献。

対象：人：中南米の18か国で事業を展開している起業家とMSME。家族経営のMSMEの4分の1は女性が主導²。

規模：2021年には、認定MSMEと起業家に1万5,244件の融資を行うために3,195万米ドルの調達資金が利用された。融資先のほとんどは、それまで他の形態の融資を受けることができなかった。調達資金のうち314万米ドルは、教育を通じた社会経済の発展とエンパワメントに向けられ、5,000人以上の人々が研修を受けた²。

寄与度：MercadoLibreのマーケットプレイス・オンライン・プラットフォームで商品を販売しているMSMEの約50%が、同プラットフォームを通じて初めて信用供与を受けた。2021年には、MercadoLibreのマーケットプレイスで50万以上のMSMEが商品を販売し、90万世帯の家族が同社のオンライン・プラットフォームを通じて生計を立てていた。1時間当たり平均6件の直接雇用、および家族経営のMSME1社当たり4～11件の雇用を創出²。

リスク：インターネットやテクノロジーへのアクセスが可能な人やエリアに偏りがあると、電子商取引による利益が不公平に分配され、教育をあまり受けていない人々や接続能力が限られる農村部のMSMEなどが取り残される可能性がある。

進捗状況のモニタリング

当戦略では、サステナビリティボンド発行後の調達資金の配分とインパクトに関するさらなる報告により、インパクトの全容が判明することを期待しています。

主な国連のSDGs項目



インパクト投資の柱（ピラー）

社会的公正性と生活の質へのインパクト

インパクト投資のサブピラー

社会的公正の実現

インパクト実現のプロセス²

インプット

債券による調達資金のうち3,195万米ドルをMSMEと起業家への融資に配分、経済社会の発展と教育に314万米ドルを配分

アウトプット

MSMEと起業家に1万5,244件の融資を提供。うちブラジルが8,679件、メキシコが5,829件、アルゼンチンが736件。5,000人以上に研修を実施

結果

融資の借り手のほとんどは、それまで融資を受けることができなかった。研修を受けた人の雇用可能率は54%

インパクト

12万4,239件の追加的な正規雇用を創出（推定）³

¹ International Finance Corporation, World Bank Group (2018年)

² MercadoLibreインパクト・レポート（2021年）

³ International Finance Corporation – Small Business, Big Growth (2021年)

健康的な生活の確保

European Investment Bank

課題

新型コロナウイルスのパンデミックにより、多くの先進国では、医療システムの受け入れ能力に過度な負担がかかるという課題に直面しています。医療サービスが脆弱な新興国では、ここ数十年で達成した国民の健康と医療発展に対するリスクが高まっています。金融面の支援は、世界各国がパンデミックによる医療危機の社会・経済的影響を管理し、より強靱な医療システムを構築し、持続可能な回復に投資するために不可欠となるでしょう。

インパクト・テーマ

European Investment Bankは、新型コロナウイルスのパンデミックに対する緊急対応の強化、専門的な医療サービスへのアクセスの改善、および欧州における入院患者と外来患者サービスの効率化を目的として、サステナビリティ・アウェアネスボンドを発行しました。プロジェクトは、医療インフラと医療機器の能力を高め、将来のパンデミックへの備えを強化するための投資資金の調達から成るものです。

KPI：治療した患者数、医療サービス改善の対象となった人口

インパクトの5つの側面

内容：サステナビリティボンドの調達資金は、緊急医療サービスと医療システムの新型コロナウイルスへの対応コストの支払いに活用され、パンデミック対策の強化とともに、手頃な価格の医療サービスに普遍的にアクセスできる環境の提供を目指す。

対象：人：新型コロナウイルスに感染した患者や、新型コロナウイルスにリソースを優先的に投入することにより医療へのアクセスを妨げられていた人々。

規模：2020年、債券による資金調達により、1,210万人の医療サービスの向上¹と6万916人の患者の治療を実現²。

寄与度：サステナビリティボンドは新型コロナウイルス対応の支えとして2億9,750万ユーロの資金を提供²。医療サービスの向上に寄与する資金は、パンデミックによって経済・医療への深刻な影響に直面した欧州諸国の回復力を高めるために不可欠。

リスク：新型コロナウイルスの感染者数が欧州全体で増加するリスクがあり、それが医薬品不足やパンデミックへの緊急対応の妨げとなり得る。冷蔵対応を必要とする医療用品の輸送をめぐる課題は、不可欠な治療へのアクセスを妨げる恐れがある。

進捗状況のモニタリング

サステナビリティ・アウェアネスボンドの調達資金は、全額配分されています。当戦略では引き続き、さらなるインパクトの把握と定量化のために、発行後の報告をモニタリングします。

主な国連のSDGs項目



インパクト投資の柱（ピラー）

社会的公正性と生活の質へのインパクト

インパクト投資のサブピラー

健康的な生活の確保

インパクト実現のプロセス

インプット

サステナビリティ・アウェアネスボンドの調達資金10億米ドル。3億780万ユーロの調達資金を医療システムの強化に配分²

アウトプット

医療施設による入院患者と外来患者への緊急対応が向上

結果

医療サービスの向上によって1,210万人をカバー¹

インパクト

6万916人の患者を治療²

¹ European Investment Bank インパクト・レポート（2021年）

² European Investment Bank Project Allocations（2021年10月）

生活の質の向上

AIA Group

課題

アジアにおいて、死亡保障ギャップ¹は2019年時点で83兆米ドルと見積もられており、毎年4%ずつ拡大しています²。新興市場は世界の医療保険ギャップの3分の2を抱えています³。アジアの新興市場では、およそ3,880万の世帯が診療を受ける金銭的余裕がありません²。このような環境下、保険は個人と企業の保護に寄与するでしょう。ほとんどの先進国では、政府のセーフティ・ネットが確立されていますが、アジアの多くの国にはそれが当てはまらず、格差を埋めるために民間資本が必要とされています。

インパクト・テーマ

AIA Groupは南アジアで広く業務を展開する有力な保険会社で、生命保険や医療保険商品を提供し、個人の保護に貢献しています。同社の目的は、人々がより健やかに、より長く、より良い人生を送ることができるよう支援することです。同社のインパクトの測定は、保障ギャップの縮小が可能な保険を契約している個人と中小企業（SME）の数のほか、総保険金額をモニタリングして行います。

KPI：保険加入者数、総保険金額

インパクトの5つの側面

内容：保険契約を通じて、死亡保障ギャップを縮小し、ヘルスケアへのアクセスを増加させる。

対象：アジアの個人、中小企業（SME）。

規模：同社はアジア地域で契約者数3,800万の個人向け保険と、加入者数1,600万人を超える団体保険プランを提供。契約数は2019年比で3.8%の増加。総保険金額は14.9%増加（2兆米ドル）。中小企業（SME）向けに8万件超の保険プランを提供し、230万人超の従業員をカバーしている⁴。

寄与度：同社は約20万店の大規模な代理店ネットワークとバンカシュアランス・パートナーを開拓し、顧客への情報提供や保険の販売に従事。AIA・バイタリティ・ウェルネス・プログラムの会員は180万人超、同プログラムの遠隔医療相談利用者は130万人⁴。

リスク：販売済の保険契約の適合性と外部的な執行リスク。同社が業務を展開する国では、比較的大きな政治不安、経済不安、社会不安の影響を受ける可能性がある。競争、または販売網拡大ができないことに起因する顧客の減少により、収益が悪化するリスクもある。

進捗状況のモニタリング

当戦略では、インパクト測定の精度向上のために、企業向け小型保険商品の恩恵を受ける顧客数に関して、同社が情報開示を改善することを望んでいます。また、同社が異なる地域全体でどのように商品の幅を広げ、商品へのアクセスを改善するかについてもさらなる開示を求めています。

主な国連のSDGs項目



インパクト投資の柱（ピラー）

社会的公正性と生活の質へのインパクト

インパクト投資のサブピラー

生活の質の向上

インパクト実現のプロセス

インプット

売上高426億米ドル⁴

アウトプット

総保険金額2兆米ドル⁴

結果⁴

3,800万件の個人向け保険を提供

8万件の中小企業（SME）向け保険プランを提供

インパクト

ヘルスケア、および負のライフイベント発生時の保障へのアクセス増加

¹ 定義：死亡保障ギャップとは、世帯の所得の主な稼ぎ手が早期に死亡した場合の必要保障額と、利用可能な財源との差額を指す言葉です。

² Swiss Re Group

³ 医療保障ギャップとは、自己負担の直接医療費と支払いができないために世帯が回避した医療費の合計。

⁴ AIA 2020年アニュアル・レポート

3

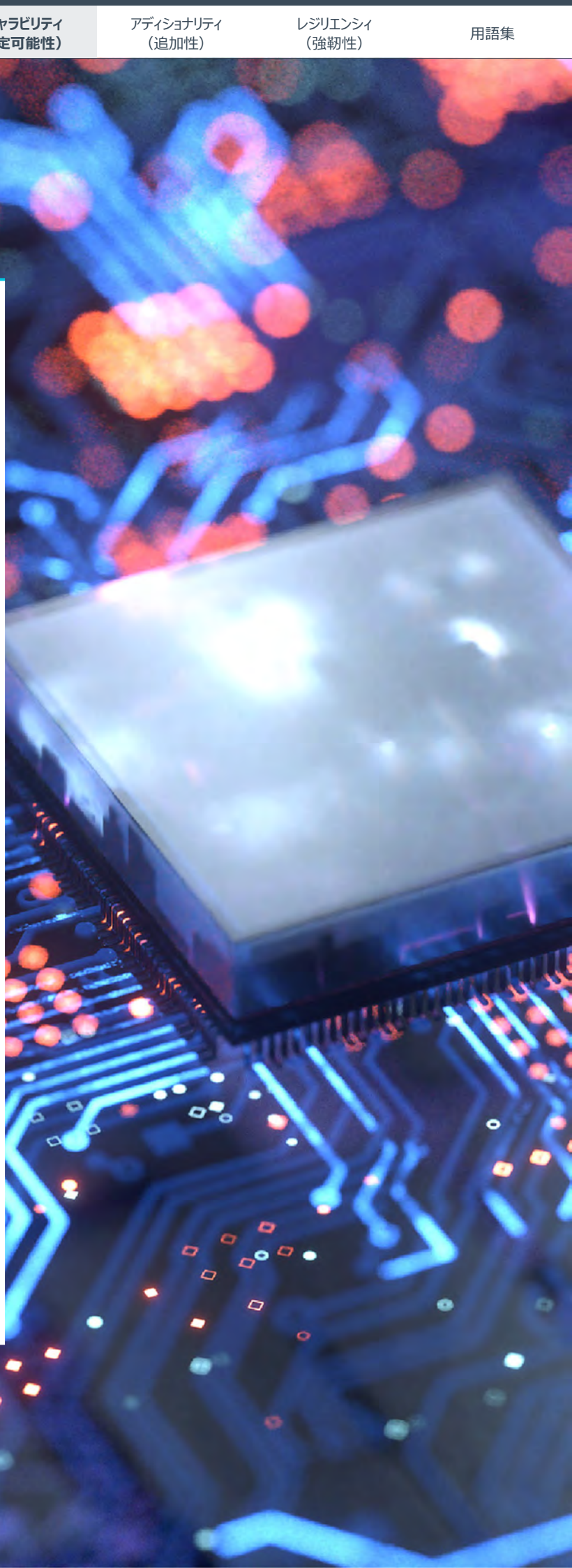
持続可能な イノベーションと 生産性へのインパクト



持続可能なテクノロジー



持続可能な産業と
インフラの構築



持続可能なテクノロジー

Autodesk

課題

2020年、建築・建設セクターは世界のエネルギー関連CO₂排出量の37%を占めました¹。世界の原材料の使用量は2060年までに2倍以上に増加すると予想されており、想定される伸びの3分の1が建設セクターによるものです²。建設セクターは、農業に次いでデジタル化が2番目に進んでいないセクターに位置付けられています³。

インパクト・テーマ

Autodeskは、世界の6,200万人のプロフェッショナルを対象としたコンピュータ支援設計ソフトウェアの大手プロバイダーです⁴。同社のソフトウェアは、リソース管理のデジタル化、コネクティビティ、最適化を通じた産業プロセスの改善に寄与します。サステナビリティボンドの調達資金によって、効率性の向上（材料と燃料の使用量を削減する技術を使用することで機械と建設を効率化）、技術革新（製造、建設、産業プロセス）、エネルギー・材料選択の改善を実現することが期待されています。

KPI : CO₂排出削減量、年間のエネルギー削減量

インパクトの5つの側面

内容 : より持続可能な設計、エンジニアリング、建設を可能にするソリューションへの投資。これにより、機械の生産性と資産の稼働率が向上し、効率性の向上とCO₂排出量の削減を促進。

対象 : 人 : 建築、エンジニアリング、建設、自動車業界の顧客。

規模 : スコープ3（顧客の排出）のCO₂排出量が2020年の22万8,000トンから2021年の12万5,000トンへ45%減少。同社は2031年までに粗利益1ドル当たりのスコープ3排出量を最低でも2020年比25%削減することを目指す。同社は、債券による調達資金により、生産拠点全体で少なくとも20%のエネルギー節約が可能になると予測している⁴。

寄与度 : 研究開発イニシアチブは産業の革新と技術の進歩を促進。ソフトウェアの機能は、エネルギー、廃棄物、水の効率性を最適化し、ビル、インフラ、産業プロジェクトの強靱性を向上させる知見を提供。

リスク : 同社のソフトウェア製品とソリューションは、特定の業界に合わせて調整されたものではないため、環境や社会にネガティブなインパクトを及ぼす業界で事業を展開している企業によって使用される可能性がある。機密性の高い顧客データを大量に処理するため、データ・プライバシーとセキュリティ侵害のリスクが発生する恐れがある。

進捗状況のモニタリング

当戦略では、サステナビリティボンド発行後の調達資金の配分とインパクトに関する初回報告により、資金を提供したプロジェクトのインパクト指標が明らかになることを期待しています。これにより、直接的かつ当戦略の予想との比較において、実現したインパクトの規模の評価を可能にします。

主な国連のSDGs項目



インパクト投資の柱（ピラー）

持続可能なイノベーションと生産性へのインパクト

インパクト投資のサブピラー

持続可能なテクノロジー

インパクト実現のプロセス

インプット

債券による調達資金10億米ドルを適格な環境・社会プロジェクトに配分⁴

アウトプット

研究開発と技術革新に投資し、エネルギー・材料選択を改善

結果

顧客のエネルギー効率と資源効率の向上

インパクト

スコープ3排出量とエネルギー・コストの削減⁴

¹ 国連 - Global Status Report for Buildings and Construction (2021年)

² OECD - Global Material Resources Outlook (2018年10月)

³ McKinsey - Imagining Construction's Digital Future (2016年6月)

⁴ Autodesk インパクト・レポート (2021年)

持続可能な産業とインフラの構築

Bangkok Bank

課題

新型コロナウイルスのパンデミックは、世界の経済成長に壊滅的な影響を及ぼしました。発展途上国、特に観光や貿易に依存している国は経済的に痛手を負っており、回復には数年かかることも考えられます。新興国の信用拡大は、経済成長と雇用創出という形で経済的利益をもたらす可能性があります。研究では、新興国市場における企業と個人への与信の成長は、投資と消費を支え、成長に大きなポジティブな影響を与えることが示されています¹。

インパクト・テーマ

Bangkok Bankはタイ最大の商業銀行の1つです。1,700万の顧客に融資を提供し²、与信へのアクセス改善、雇用創出の促進、広範な経済成長の支援によって企業の成長を実現します。

KPI: 融資残高、小規模起業家の顧客数

インパクトの5つの側面

内容: 大企業、小売店、中小企業 (SME) の顧客向け融資のアクセスを拡大することで、経済成長と雇用創出を促進。

対象: 人: タイとインドネシアの製造、商業、住宅、不動産、建設セクターにおける大企業、小売店、中小企業 (SME) の顧客。

規模: 2020年に9,710億タイバーツの大企業向け融資、3,790億タイバーツの商業融資、1,660億タイバーツの事業融資を実施²。2018年から2020年にかけて、2,738人の小規模起業家に対して合計4億9,600万タイバーツを融資³。

寄与度: 中小企業 (SME) の低コスト融資の利用実現を目指し、タイ工業省の変革融資プログラムに参加。このプログラムは技術投資や設備投資に利用された。プログラムを通じて、同行は2020年に174社の企業へ9億1,540万タイバーツを提供した³。

リスク: 顧客への融資は、観光や外需の軟化によって圧迫され、不良債権の増加や脆弱な借り手への融資の金利上昇につながる可能性がある。技術的および財務的な知識や金融サービス・プロバイダーの信頼性が不足しているため、ステークホルダーの参加リスクが広く見られる。

進捗状況のモニタリング

当戦略では、Bangkok Bankの中小企業 (SME) 向け融資について、毎年の開示が改善されることを望んでいます。この情報はインパクト予測の精度向上に役立つと考えられます。

主な国連のSDGs項目



インパクト投資の柱 (ピラー)

持続可能なイノベーションと生産性へのインパクト

インパクト投資のサブピラー

持続可能な産業とインフラの構築

インパクト実現のプロセス

インプット

預金総額は、2兆8,110億タイバーツ²

アウトプット

9,710億タイバーツの大企業向け融資、3,790億タイバーツの商業融資、1,660億タイバーツの事業融資、1億6,500万タイバーツの小規模起業家向け融資 (推定)²

結果

912人 (推定) の小規模起業家が融資を受け、174社の企業が工業省の変革融資プログラムによる低コストの融資を活用³

インパクト

企業融資による現地の実質国内総生産 (GDP) 成長率の上昇、中小企業 (SME) 向け融資による恒久的な雇用の創出

¹ 国際通貨基金 – Credit Expansion in Emerging Markets (2015年)

² Bangkok Bank (2021年)

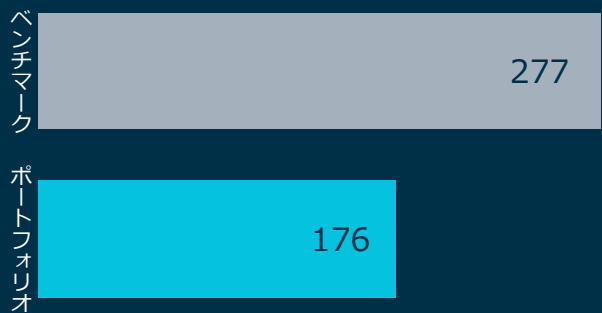
³ Bangkok Bank サステナビリティ・レポート (2020年)

カーボン・フットプリント特性¹

ティー・ロウ・プライス・グローバル・クレジット・インパクト投資戦略代表口座

加重平均炭素排出原単位²

(売上高100万米ドル当たりCO₂換算トン)



二酸化炭素排出量・加重平均原単位における ポートフォリオ上位5銘柄²

企業	セクター	ポートフォリオ構成比 (%)	ポートフォリオの 二酸化炭素排出量 (mtCO ₂ e)	ポートフォリオの 加重平均炭素排出原単位 (売上高100万米ドル当たり mtCO ₂ e)
NextEra Energy Capital Holdings	公益	1.26	1.20	40.07
RTE Reseau de Transport d'Electricite SADIR	公益	0.55	0.55	23.10
Republic Services	商用サービス	0.94	0.89	14.31
Enel Chile	公益電力	0.92	0.91	12.76
ReNew Power Pvt	公益	1.09	1.09	11.04

¹当戦略のカーボン・フットプリント（温室効果ガス排出量）分析では、総二酸化炭素排出量と加重平均炭素排出原単位の指標を用いています。

²総二酸化炭素排出量は、当戦略代表口座の投資先企業が排出する温室効果ガスのスコープ1およびスコープ2排出量の合計。各銘柄の保有割合を乗じて、これらを集計し、当戦略代表口座のCO2換算総排出量を算出。この指標は、利用可能なデータ部分を合計することにより、当戦略全体のカーボン・フットプリントを算出。当戦略の加重平均炭素排出原単位は、当戦略代表口座の各保有銘柄について、売上100万米ドル当たりの二酸化炭素総排出量をウェイトによって加重平均したものです。この指標は、当戦略代表口座の炭素集約型企業へのエクスポージャーを示します。これは、気候関連財務情報開示タスクフォースが推奨する指標です。

当戦略代表口座のベンチマークは、ブルームバーグ・グローバル総合債券インデックス（米ドルヘッジ）です。

ティー・ロウ・プライスがサステナリティクス社のデータを基に算出。2021年12月31日時点の当戦略代表口座のデータ。出所と当戦略代表口座についてのより詳細な情報は「追加ディスクロージャー」をご確認ください。

アディショナリティ (追加性)

30 アクティブ・エンゲージメントを通じたインパクトの推進

31 エンゲージメント活動



アクティブ・ エンゲージメントを 通じたインパクトの推進

我々は、社会や環境にポジティブな結果をもたらす事業活動を行う企業を単に保有するだけでなく、より踏み込んだ形でのインパクト創出を目指します。変化を実現して結果を促すべく、当戦略のさらなる能力向上に取り組んでいきます。

当戦略では、望ましいインパクト結果を目指した資本配分に加え、インパクト志向の企業とのエンゲージメントや、企業の行動に働きかけるフィードバック・ループ（フィードバックを繰り返すことで、結果が増幅されること）にも積極的に取り組んでいます。当運用に確信をもって取り組み、ファンダメンタルズ・リサーチチームや責任投資チームとも連携することにより、お客様だけでなく、他の投資家にも利益をもたらすことができると考えています。

当社のエンゲージメント・プログラムでは、企業別にインパクト実現を阻害する要因を評価することに重点を置いています。ティー・ロウ・プライスは、数多くのグローバル企業に大規模な投資を行っています。そのため、企業経営陣にも強いアクセス力を有します。

当戦略はエンゲージメント目標を特定する上で、「インパクトの5つの側面」、「RIIM（責任投資モデル）分析」、「ガバナンス・スクリーニング」、「当戦略アナリストのファンダメンタルズ・リサーチ」、といった独自のインパクト投資デューデリジェンスのフレームワークを活用します。

当社の目標は、大きな影響力を通じて、企業が同業他社を上回るポジティブなインパクトを実現する確率を高め、お客様がより大きなインパクトと運用パフォーマンスの可能性を実現できるようにすることです。達成度は、経営陣との定期的な対話を通じて測定しており、これにより時間の経過とともに結果のモニタリングが可能となっています。

ティー・ロウ・プライスの インパクト・エンゲージメントの目的



調査

インパクト・テーマを阻害する
可能性がある企業事象の場合



情報の活用

当社のインパクト・リサーチと測定手法



影響力の活用

企業を特定のポジティブな
インパクト実現へ向けて導く

エンゲージメント活動

2021年、当戦略でインパクト・エンゲージメントを実施した企業には以下が含まれます。Airport Authority Hong Kong、AIB、Dominion Resources、Eli Lilly、Empresa Nacional de Telecomunicaciones、European Investment Bank、Ford、HASI、IBRD、ING、Kimco Realty、NextEra Energy、PerkinElmer、Santander Chile、Sempra Energy、Standard Chartered、Teva Pharmaceuticals、Ukrainian Railways。例として、以下ではKimco Realtyとの議論に基づいて、インパクト・エンゲージメントのフレームワークを示します。

Kimco Realtyの ケース・スタディ

インパクト・テーマ：

Kimco Realtyのグリーンボンドは、環境に配慮したサステナブル認証取得ビルや、エネルギー効率の高いビル・システム、持続可能な水および廃水管理システムに資金を提供しています。

インパクト・ピラー との整合性

1 気候と 資源へのインパクト

サブピラー との整合性

温室効果ガス (GHG) の 削減

国連SDGs との整合性¹

7 エネルギーを みんなに、 そしてクリーンに

エンゲージメントの 種類

調査 影響力の活用

目的

- Kimcoの科学的根拠に基づく目標と広範な環境目標についてデューデリジェンスを実施
- 同社のグリーンボンド・フレームワークについてフィードバックを提供し、ベストプラクティスに関する見解を共有

対話

- ティー・ロウ・プライス独自のESG債券スコアリング・フレームワークに関して同社とのエンゲージメントを実施し、改善の余地があるいくつかの分野を提示
- 提示内容は、調達資金の使途の基準、サステナビリティに関する原則と目標の報告、インパクト報告などが挙げられる
- 上記の各分野を改善する方法を提案

結果

- 同社はティー・ロウ・プライスによるフィードバックを前向きに受け止め、新たなグリーンボンド発行に向けて、進化する市場の基準を取り入れるために、以前のフレームワークの刷新を検討する可能性を示した
- 当戦略では、調達資金の配分のタイミングが一段と明確化したことを反映し、同社の評価を引き上げ

今後

- 同社の債券発行後に開示されるレポートの詳細をモニタリング予定
- モニタリングは特に、回避した二酸化炭素排出量を追跡すること、およびLeadership in Energy and Environmental Design (LEED) Goldプロジェクトや再生可能エネルギー・プロジェクトと比較してLEED Silverプロジェクトに配分された調達資金を追跡することによって行われる

上記の表は、インパクト投資のプロセスを説明することのみを目的としたものです。特に明記のない限り、データはエンゲージメント時に企業から提供、もしくは企業の報告書から入手したものです。

¹ 画像の出所：国連。上記の商標は所有者に帰属します。ティー・ロウ・プライスがこれらの商標の所有者を支持、後援、承認、提携するものではありません。上記の個別銘柄は売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、上記は過去の保有状況を示しており、将来の組入れまたは売却を示唆・保証するものではありません。

レジリエンシ (強靱性)

33 長期的な注力とコミットメント

長期的な注力とコミットメント

世界が直面する課題は緊急性が高く、即時の積極的な対応が求められますが、インパクト投資の成功は本質的に将来における変化の期間と持続性に関係しています。

金融業界にとっての課題は、インパクト投資はリスクと機会が複雑に交錯する世界、つまりこれまでの規範が大きな変化や破壊的変革を迎える世界にあるという点です。しかし、それは金融業界が今の時代の課題に対応することを阻むものではありません。逆に、こうした課題には想像力やリサーチ、新たな専門性への投資、そしてコミットメントが求められます。

インパクトをもたらす取り組みにあたっては、まずインパクト投資チームのコミットメントが不可欠ですが、ティー・ロウ・プライスが有する企業との関係性や取り組む課題の大きさを考慮すると、組織としてのコミットメントもまた同様に非常に重要です。

以下のレジリエンシ（強靱性）の原則は、ティー・ロウ・プライスのインパクト投資のフレームワークと並んで、意思決定の指針となっています。

レジリエンシ（強靱性）の基盤

リサーチと変化に対する視点

ポジティブ・インパクトについて理解、把握し、貢献するには、当社はファンダメンタルズ・リサーチからESG組織体制まで、利用可能なリソースをフルに活用する必要があります。

範囲と多様性

多くの投資家がそれぞれの考え方を望ましい結果に結び付けるために、インパクト投資の特定の分野やテーマに注力することはとても良いことだと考えます。一方で当戦略では、さまざまな環境・社会的側面において、グローバルに投資し、訴え、インパクトを実現できると考えています。

忍耐力と持続性

環境・社会面の課題に対処するには、長期的な変化が求められるため、忍耐力が必要です。しかし、このことは現在における積極的な取り組みや持続の必要性を否定することではありません。

用語集

35 インパクト投資用語集



インパクト投資用語集

インパクト投資には、特定の用語が伴うと認識しています。投資家は、こうした用語に精通することでインパクト投資の原則の理解や、より持続可能な世界への移行における積極的な関与に役立つと考えています。そこで、インパクト実現のプロセスに関連する用語集を作成しました。

アディショナリティ（追加性）（インパクト関連）：行動や項目が企業の既存の活動に追加され、より大きなインパクトを与える程度を指します。エンゲージメントは、アディショナリティ（追加性）を高め、インパクトに関するアジェンダを加速させるために、グローバル・クレジット・インパクト投資戦略チームが自由に活用できる重要なツールです。

SDGsとの整合性：特定の企業が、その事業活動を具体的な国連の持続可能な開発目標（国連SDGs）をターゲットとして関連付けていること。企業のサステナビリティ報告書では、国連SDGsに基づいて報告やコミュニケーションを行うことが増えています。

CO₂e：二酸化炭素（CO₂）換算。この指標は、地球温暖化係数に基づき、さまざまな温室効果ガスの排出量を比較するために用いており、他のガスの量を温室効果が同等である二酸化炭素の量へ換算します。

インパクトに関するデューデリジェンス：投資前に企業の意図的なインパクトを評価するプロセス。主なメリットは、投資先の活動を深く理解し、ステークホルダーの視点を取り入れ、重要なESG要因を特定し、予測されるインパクトと国連SDGsを整合させることです。すべての銘柄選択の決定は、3つの投資ピラーと8つのサプライヤーのいずれかに関連する、明確に特定されたポジティブ・インパクト・テーマから始まります。「変化の理論」をご参照ください。

ESG：環境・社会・ガバナンス（ESG）基準 — 社会問題への意識が高い投資家が投資先を選別するために使用する、企業の事業運営に関する一連の基準です。環境（E）基準は、企業が自然環境の管理者としてどのように行動するかを評価します。社会（S）基準は、企業が従業員、サプライヤー、顧客、および事業を展開するコミュニティとの関係をどのように管理しているかを検証します。ガバナンス（G）基準は、企業のリーダーシップ、役員報酬、監査、内部統制などを対象とします。

ESGインテグレーション（ティー・ロウ・プライスの定義に基づく）：投資パフォーマンスを最大限に高めるために、環境・社会・ガバナンスの各要因を投資分析に組み込むこと。

受託者：他人の代理として行動し、クライアントの利益を自分の利益よりも優先し、誠実性と信頼を維持する義務を負う人または組織。

インパクトの5つの側面：このフレームワークは、目標とするインパクトの実現能力に影響を与える可能性があるリスクを含め、企業の総合的なインパクトの実現能力を評価するために利用されます。5つの側面は次のとおりです。

- 当該期間に生じる結果の**内容**
- その結果がもたらされる**対象**
- 結果の**規模**（規模、深さ、期間）
- **寄与度** — その変化はいずれにしても発生した可能性が高いか？
- **リスク** — インパクトが想定どおりに発生しない場合の人間および地球に対するリスクは何か？

（このフレームワークは、インパクト・マネジメント・プロジェクト（IMP）によって開発されたものです。）

グローバル・インパクト投資ネットワーク (GIIN) : 世界中のインパクト投資の規模と有効性を高めることに取り組む非営利組織です (<https://thegiin.org>)。

インパクト : 意図的であるか否かにかかわらず、直接的または間接的な介入や投資によって生じる一次のおよび二次的な長期的影響。ポジティブとネガティブの両方の場合があります。インパクトは通常、プログラムによって中期または長期的に発生する高次の影響を指します。「変化の理論」をご参照ください。

インパクト投資 : インパクト投資は、金銭的リターンに加えて、特定の有益な社会的または環境的影響を生み出すことを目的としています。インパクト投資は社会的責任投資 (SRI) の一部です。ただし、社会的責任投資の定義にはネガティブ・スクリーニングが含まれますが、インパクト投資は投資によって積極的にポジティブ・インパクトを生み出すことを目指しており、例えばコミュニティに利益をもたらす非営利組織やグリーン・テクノロジー企業に投資します。投資リターンとともに社会や環境へのインパクトを生み出すという意図を持って、企業、組織、ファンドへの投資を行います。

インパクト・マネジメント・プロジェクト (IMP) : Bridges Fund Managementのプロジェクト。多様なインパクト投資の実務家を集め、人と環境へのインパクトを測定、評価、報告する方法についてグローバルなコンセンサスの構築と深化に取り組んでいます (<https://impactmanagementproject.com>)。

インパクト測定 : 社会的および環境的インパクトを最大化・最適化するために、これらのインパクトを生み出すプロセスを測定・管理すること。

インパクト・テーマ : 特定の企業の活動が、意図したインパクトに寄与するとみられる結果をどのように生み出すと予想するかについて説明します。すべての銘柄選択の決定は、国連SDGsに沿った3つの投資ピラーと8つのサブピラーのいずれかに関連する、明確に特定されたポジティブ・インパクト・テーマから始まります。インパクト・テーマは、環境と社会に対する重要かつ測定可能なインパクトを保証するものです。「変化の理論」をご参照ください。

インパクト・ピラーとサブピラー (ティー・ロウ・プライスの定義に基づく) : すべての投資判断の指針となる国連SDGsに整合的なインパクト活動。インパクト投資ユニバースのすべての証券は、少なくとも1つの独自のピラーとサブピラーに関連しています。「インパクト投資ユニバース (ティー・ロウ・プライスの定義に基づく)」をご参照ください。

インパクト投資ユニバース (ティー・ロウ・プライスの定義に基づく) : グローバルのクレジット全体が投資ユニバースで約3,500の発行体が投資対象となります (ブルームバーグ・グローバル総合債券インデックス)。ユニバースに対して、当戦略チームがグローバル経済において重大な悪影響をもたらすと考える企業やその後ポジティブなインパクトを生まないと考える企業を排除します。さらに、インパクトの5つの側面に基づくピラーへの整合プロセスとインパクト分析を出発点として、インパクトの適格性と包摂性を高めています。

重要評価指標 (KPI) : 企業が戦略上、事業上、インパクト上の各目標を達成するための進捗状況を判断するために、インパクト・マネジャーが使用する一連の定量化可能な測定基準。

マテリアリティ (重要性) (インパクト関連) : 特定の企業とそのステークホルダーにとって最も重要な社会および環境に関するトピックを定義するプロセス。

メジャリティ (測定可能性) (インパクト関連) : インパクト投資の特徴は、社会的および環境的なパフォーマンスや投資先の進捗状況を測定・報告し、透明性と説明責任を確保することに投資家がコミットしている点です。「インパクト投資ユニバース (ティー・ロウ・プライスの定義に基づく)」をご参照ください。

結果 : 特定の企業の製品、サービスまたはポリシーによる、またはこれらに起因する結果や影響。結果とは多くの場合、より直接的で意図的なインパクトを意味します。「変化の理論」をご参照ください。

スコープ1の二酸化炭素排出量：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出量（燃料の燃焼、工業プロセス）

スコープ2の二酸化炭素排出量：他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出量

スコープ3の二酸化炭素排出量：スコープ1、2以外で企業のバリューチェーンの上流と下流で発生するその他すべての間接排出量（製造業以外の場合、出張や廃棄物処理に伴う排出が含まれる）

中小企業（SME）：SMEの分類は、特に市場のセグメント化、財務支援、規制の問題に関連して、資本や人員が比較的少ない企業とより大規模な企業を区別する際に使用されます。

社会：社会やその組織に関連していること。社会的インパクトとは、活動がコミュニティの社会的なつながりに与える影響と、個人や家族の福祉に与える影響を指します。

社会的責任投資（ティー・ロウ・プライスの定義に基づく）：パフォーマンスに対する潜在的な影響に関係なく、ポートフォリオの価値観に基づく投資パラメータを設定します。

変化の理論（セオリー・オブ・チェンジ）：企業が社会や環境に関する特定の結果を生み出すステップを時系列で説明するインパクト測定フレームワーク。企業の活動を深く掘り下げ、ステークホルダーへの短期的および長期的な影響を理解する可能性を提供します。当戦略では、達成された成果を測定し、それぞれの投資先や投資先候補の取り組みがどのようなインパクトを与えているかを評価するための基礎として、「変化の理論」モデルを使用しています。

各候補を以下の「変化の理論」の基準に照らして精査し、それぞれのポジティブなインパクト・テーマを明確に特定できるようにします。

- **インプット** — 企業が事業運営に投入する財務的、人的、物的な資源
- **アウトプット** — 企業の事業活動から生まれる製品やサービス
- **結果** — 企業の製品やサービスから生じるステークホルダーに対する短・中期的な効果
- **インパクト** — 企業の製品やサービスに起因する地球や社会に対する長期的な効果

ケーススタディの「インパクト実現のプロセス」をご確認ください。

国連の持続可能な開発目標（国連SDGs）：国連の持続可能な開発目標は、貧困を解消し、地球を保護し、持続可能な豊かさを実現するための17の目標を定めています。各目標には、2015年から2030年の間に達成すべき具体的なターゲットと、それに対応する規制ガイドラインがあります。国連SDGsは企業ではなく国のためのツールですが、世界の課題を特定するための有用なフレームワークとして機能します。そのため、投資家は、企業がさまざまな非財務的なステークホルダーにどのような影響を与えているかを理解するために国連SDGsを採用してきました。

ティー・ロウ・プライスのグローバル・クレジット・インパクト投資戦略の報告フレームワークには、国連SDGsが組み込まれています。これは国連SDGsが、資産運用業界においてサステナビリティに関する共通の言語を形成するために役立つツールとして認められ、受け入れられているためです。

グローバル・クレジット・インパクト投資戦略 – リスク

キャピタル・リスク 投資金額は変動し、元本は保証されません。ポートフォリオの基準通貨と申し込み通貨が異なる場合、投資金額は為替レートの変動による影響を受けます。

カウンターパーティ・リスク ポートフォリオ取引の相手方企業が、義務を履行しない場合があります。

ESG及びサステナビリティ・リスク ポートフォリオの投資価値や運用実績に重大な悪影響を及ぼす可能性があります。

地理的集中リスク ポートフォリオが特定の地域にその資産の大部分を投資する場合、そのパフォーマンスはその地域で生じる事象の影響をより大きく受けることになります。

ヘッジ・リスク ヘッジを通して特定のリスクを軽減または排除しようとする試みが、意図したとおりに機能しない場合があります。

投資ポートフォリオ・リスク ポートフォリオに投資する場合は、市場に直接投資する場合とは異なる特定のリスクが生じます。

運用リスク 運用会社または運用会社が指名する者にとって、あるポートフォリオに対する義務と他の運用ポートフォリオに対する義務とが時として相反する場合があります（ただし、このような場合はすべてのポートフォリオが公正に取り扱われます）。

オペレーショナル・リスク オペレーション上の過誤によって、ポートフォリオのバリュエーション、運用報告、取引執行などに影響が及んだり、金銭的損失が生じる可能性があります。

追加ディスクロージャー

本資料に記載される見解は、表紙に記載された日付時点のものであり、予告なく変更される可能性があります。

データは説明や情報提供のみを目的とします。予想が実現、または持続する保証はありません。実際の結果は上記と異なる可能性があります。

当戦略代表口座はコンボジットに含まれており、同戦略の運用スタイルを最もよく表している口座と考えています。当戦略代表口座の選定にあたっては、パフォーマンスは考慮されておりません。当戦略代表口座の特性は同戦略を構成するその他の口座とは異なる場合があります。コンボジットに関する追加情報はご要望に応じて提供する「GIPS®コンボジット・レポート」をご覧ください。

上記の個別銘柄は当戦略代表口座のために購入・売却・推奨された全銘柄を表しているものではなく、また上記の銘柄から過去に利益が得られた、あるいは、今後得られると想定すべきではありません。上記の情報は特定の銘柄の購入又は売却を推奨するものではなく、本レポート発行時点でその銘柄を保有しているか、又は売却した銘柄を買い戻していないことを保証するものではありません。また、見通しが実現する保証はありません。

重要評価指標（KPI）の使用は、ポートフォリオで保有する各銘柄のパフォーマンスについて、将来的な見通しを提供することを意図したものではありません。各銘柄の経済活動が実世界に与えているポジティブな追加的インパクトをどのように評価するか定義を意図しています。例えば、持続可能な経済活動から得られる収入の増加は、必ずしも利益増加や株価上昇に繋がるとは限りません。当社の投資分析では、各銘柄とその持続可能な取り組みの収益性や知覚価値にも焦点を当てますが、これはインパクトKPIには含まれません。

著作権はサステナリティクスに帰属します。本稿に記載されるサステナリティクスの出版物/レポートおよび情報の所有権およびすべての知的財産権は、サステナリティクスまたはそのサプライヤーにのみ帰属します。貴社およびサステナリティクスによる書面での明示的な合意がない限り、本情報を社内利用以外の目的で使用することは認められず、また、本出版物・レポート、その一部またはそれに含まれる情報を、電子的であれ、機械的であれ、複写機やレコーディングを通してであれ、いかなる形態や方法によっても複製、配布、混合による利用、これから派生する著作物の作成、あらゆる方法による提供、第三者による利用を可能にすること、出版は認められません。本出版物・レポートの基になる情報は、作成日時点の状況を反映します。そのような情報は、全部であれ一部であれ、第三者から派生したものであり、継続的に修正される可能性があります。

MSCI - MSCIおよびその関連会社、並びに第三者の情報源およびプロバイダー（総称して「MSCI」）は、本稿に記載されるMSCIのデータに関して、明示的または暗黙的に関わらず、いかなる保証や表明は行わず、一切の責任を負いません。MSCIのデータは、その他の指数や証券、金融商品の基準としての更なる再配布や使用が禁止されています。本報告書は、MSCIによって承認、審査、発行されたものではありません。MSCIの過去のデータや分析は、将来のパフォーマンスの分析や予測を示唆または保証するものとして捉えられるべきではありません。いずれのMSCIデータも、投資判断のため（または投資判断を控えるため）の投資アドバイスや推奨を目的としたものではなく、そのような目的で依拠されるべきではありません。

INVEST WITH CONFIDENCE

ティー・ロウ・プライスは、お客様に信頼していただける優れた運用商品とサービスを長期にわたってご提供することに注力しています。

重要情報

当資料は、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクおよびその関係会社が情報提供等の目的で作成したものを、ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社が翻訳したものであり、特定の運用商品を勧誘するものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料における見解等は資料作成時点のものであり、将来事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料はティー・ロウ・プライスの書面による同意のない限り他に転載することはできません。

資料内に記載されている個別銘柄につき、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンド等における保有・非保有および将来の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。投資一任契約は、値動きのある有価証券等（外貨建て資産には為替変動リスクもあります）を投資対象としているため、お客様の資産が当初の投資元本を割り込み損失が生じることがあります。

当社の運用戦略では時価資産残高に対し、一定の金額までを区切りとして最高1.265%（消費税10%込み）の逓減的報酬料率を適用いたします。また、運用報酬の他に、組入有価証券の売買委託手数料等の費用も発生しますが、運用内容等によって変動しますので、事前に上限額または合計額を表示できません。詳しくは契約締結前交付書面をご覧ください。

「T. ROWE PRICE, INVEST WITH CONFIDENCE」および大角羊のデザインは、ティー・ロウ・プライス・グループ、インクの商標または登録商標です。

ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社

金融商品取引業者関東財務局長（金商）第3043号

加入協会：一般社団法人 日本投資顧問業協会／一般社団法人 投資信託協会

CCON009525

202210-2454184